

事業の名称

市民が「考えて・支えて・創る・外出支援」応援団

事業の分野

- 保健、医療又は福祉の増進 社会教育の推進 まちづくりの推進
観光の振興 農山漁村又は中山間地域の振興 学術、文化、芸術又はスポーツの振興
環境の保全 災害救援 地域安全 人権の擁護又は平和の推進 国際協力
男女共同参画社会の形成の促進 子どもの健全育成 情報化社会の発展
科学技術及び学術の推進 経済活動の活性化 職業能力の開発及び雇用機会の創出
消費者保護 団体の運営又は活動に関する連絡、助言又は援助

事業概要 (150字以内) バス路線の廃止等に伴い生活交通や福祉交通の移動手段が確保できていない地域で、最適な移動サービスを「考え・支えて・創る」ための、移動サービスの種類・移動サービスの実態・移動サービスの制度・移動サービスの実践事例・移動サービスの立ち上げ等を出前講座や研修会及び実証運行の実施を通して、住民が自ら住み慣れた地域での移動問題を解決するしくみを応援する、

社会的背景と解決しなければならない課題

*提案するに至った社会的背景や市民ニーズ等は何ですか。また解決しなければならない課題は何ですか。

中心市街地の公共交通路線から外れた地域では、バス路線の廃止により生活交通の確保は依然として厳しい状況です。また高齢化により、車が運転できなくなって、移動手段を失う、高齢者や障害者も急増している中で、住み慣れた地域で誰でもが、いきいきと生活するための移動手段の確保は僅々の課題です。

従来の行政主導の与えられる公共交通の移動サービスではなく、地域住民が自ら地域の特色を生かした使い勝手のよい、移動サービスを創り出し・支えることが求められています。そのためにも、複雑な制度と移動サービスの仕組みを学習して、生活交通・福祉交通の移動手段を住民主導に変えることが必要と考えます。

、

受益者の範囲 *提案する事業の対象範囲を具体的に記入してください。

倉敷市内で移動問題を抱えている、町内会・自治会、その他団体(地区社会福祉協議会等)

事業実施後の到達点

*事業を実施した1年後、現状の課題がどれだけ改善されていれば提案する事業が成功したといえますか。

移動問題を抱えている地域住民に移動サービスの支援をすることで、

地域住民の自らの、移動サービスの企画立案や移動サービスに特化した団体設立や事業企画の具体例の出現によることでの成果とします。

事業の詳細

*事業の対象者・実施方法（どのような内容・方法で）・実施場所・実施手法の特徴、斬新なアイデア、事業の魅力、最も重視していることなどについて簡潔に記入してください。

1.事業の対象者

倉敷市内の高齢者や障がい者及び地域住民

2.実施方法

1)出前講座による学習会や活動団体の見学会実施。

出前講座 5回/年 見学会 随時

2)生活交通実証運行の実施

週2回 火曜日・金曜日 /年 50回

3.実施場所

1)出前講座要請の団体及び個人の指定する場所。

2)倉敷市玉島穂井田地域(実証運行)

穂井田地区から新倉敷駅まで 6km 運行

4.特色

住民が組み立てている生活交通・福祉交通の全国の実施例や
道路運送法の最新の仕組み等の解説をわかり易く説明する学習会と
活動の実証運行の見学や、運営管理、運行管理の実態を
体験することで、理解を促すことができる。

団体の能力の活用

*団体の持つ能力や特色を、課題の解決にどう活かしていきますか。

平成16年10月より、倉敷市内にて福祉有償運送の活動を実施してきました

福祉交通等の活動に伴う豊富な移動サービスの経験があります。

その他外部支援団体として、

特定非営利活動法人移動ネットおかやま

特定非営利活動法人全国移動サービスネットワーク

の県域・全国の移動サービスネットワークの支援を得て実施いたします。

前年度事業と比較し、拡大・縮小した内容

*初めて申込みをする団体は記入不要です。

予算書

(収入の部)

(単位：円)

項目	金額	内容
参加費	50000	セミナー会費 500円/100名
会費からの繰入金	51000	
その他	77000	実証運行 ガソリン代
市補助金	199000	
合計	377000	

(支出の部)

(単位：円)

区分	項目	金額	内容
経費① (対象経費)	人件費	22000	実証運行運転者報酬 年/50回
	報償費	40000	セミナー講師謝礼
	旅費	50000	講師交通費
	消耗品費	5000	車両燃料費/出前講座 5回
	印刷製本費	60000	講座テキスト・案内パンフ他 300部
	通信運搬費	5000	切手、電話代
	保険料		
	使用料、賃借料	40000	レンタル機器、会場使用料
	小計 ①	222000	
経費② (対象外経費)	報償費・人件費	20000	出前講座 10回分
	報償費・人件費	58000	実証運行運転者報酬 年/50回
	燃料費	77000	実証運行ガソリン代
	小計 ②	155000	
合計		377000	

(記入上の注意)

- ※ 実施可能な経費、内容に見合う経費で計画してください。過大な経費は避けてください。
- ※ 内容欄には、単価・数量等の内訳を記入してください。(別紙添付も可)
- ※ 経費①は補助対象経費です。経費②は対象外経費です。
- ※ 事業実施のために直接必要な経費だけ計上してください。通常の団体運営経費は対象となりません。
- ※ 金額欄は切り上げて千円単位で記入してください。